



全労連 憲法闘争ニュース 速報版

<http://www.zenroren.gr.jp/jp/> TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620

No.83

参議院選挙 職場から政治を変えよう！ 【兵庫労連】公示日から連日「闘争ニュース」発行

兵庫労連は参議院選挙公示日から「戦争法廃止！2000万署名&参議院選挙闘争ニュース」を連日発行し、「身近な組合員に対話をしながら選挙の意義を伝えることが重要」「選挙の風を職場・地域に吹かせましょう」と呼びかけています。以下、ニュースを一部抜粋してご紹介します。

福保労兵庫地本 新入組合員むけ教室開催

「無関係ではいられない」「福祉の職場を政治で変えよう」

福保労兵庫地本では、新入組合員が3人になれば地本の役員が職場に出向き、教室を開いています。地本の役員が30分～40分話して、参加者でディスカッションしています。教室にはまだ組合に入っていない人も参加しているということです。これまで8回開催し、今後5回予定しています。多い時には30人が参加するということもあり、これまでに100人以上が参加しています。

教室では、福祉の職場を巡る政治の話をし、福祉労働者の処遇改善、福祉の職場の事業継続には政治を変える必要があると説明しています。参加者からは「政治に無関心でいられるけど、無関係ではいられない」と感想が寄せられています。(6月24日付 兵庫労連「戦争法廃止！2000万署名&参議院選挙闘争ニュース」NO.3より)

【釧労連】「選挙に行こう学習会」次々開催

6月27日、釧労連は、参議院選挙「選挙に行こう！」学習会を開催し30人あまりが参加しました。釧労連・渡辺憲一議長は冒頭のあいさつで、1948年に発行され中学・高校生の教科書として使われた『民主主義文部省教科書』は、労働組合の健全な政治活動への期待を生徒に教えていたことを紹介し、組合員の奮闘を呼びかけました。道労連・黒澤幸一議長は「改憲阻止、政治を変えよう7.10参議院選挙」をテーマに学習講演を行いました。報道ステーション「ワイマール憲法の“教訓”なぜ独裁がうまれたのか？」のビデオを視聴。黒澤議長は「安倍政権の正体を見破ることができ、選挙期間中だからこそ多くの人に見てほしい」と述べました。最後に「今重要なのは、野党に、数の上でも政策でも安倍自公政権に対抗する明確な選択肢を国民に示させること。労働組合と市民の力の発揮のしどころだ」と参議院選挙での奮闘を訴えました。釧労連はこの後、7月4日に厚岸、7日に根室でも選挙学習会を開催する予定です。(6月29日付 道労連NEWSより)

全労連署名到達 285万人!! (6月30日現在)

「戦争法廃止」2000万人統一署名、いよいよラストスパートです。全労連は参議院選挙投票日(7月10日)までとりくみます。あと残り10日間、力を出し切ってやり切りましょう。6月30日現在の到達数は、285万2370人となっています。

憲法闘争行動日程

7月「9日」行動

<東京都内>

★都内は、第3火曜日宣伝と合わせて開催します。都知事選挙の関係で以下の日程に変更しました。

全国各地で「9の日」宣伝、第3火曜日宣伝を！

■日時／7月13日（水）12時～13時

■場所／JR 新宿駅西口

■主催／憲法共同センター

7月 「19日」行動 全国各地でとりくみましょう！

<東京都内> 「戦争法廃止、安倍内閣退陣 7.19 国会前行動」

■日時／7月19日（火）18時30分～19時30分

■場所／議員会館前 **★全労連など、憲法共同センターは国会図書館前に集合してください。**

■主催／総がかり行動実行委員会

8月 「9日」行動 全国各地でとりくみましょう！

ヒロシマ・デー、ナガサキ・デーの宣伝もあわせてとりくみましょう！

<東京都内>

■日時／8月9日（火）12時～13時

■場所／JR 新宿駅西口

■主催／憲法共同センター

各組織のとりくみ、ニュース、チラシなどをお送りください。

Mail : move@zenroren.gr.jp（憲法・平和グループ）